

海老名市立有馬中学校 学校運営協議会 議事録
(令和7年度 第1回)

- 1 日時** 令和7年6月6日（金）10：00～12：00
- 2 場所** 海老名市立有馬中学校 図書室
- 3 出席委員** 三田英樹副委員長、塩井俊勝委員、森下賢人委員、宮台功委員、久保谷由美子委員、石田裕委員
- 4 会議の内容（司会：石田総括教諭）**
- （1）学校長挨拶
久保谷校長：開会の挨拶
- （2）令和7年度学校教育目標、学校運営方針の承認
久保谷校長：今年度で5年目の学校教育目標になるが～たくましく しなやかな人
に～を前校長より重きをおいている。①生徒の自治活動を大切にし、今
年度特に学級会を大切にしていく。②生徒が多様化してきているため、
学校が指導の形を変えていく必要がある。環境のユニバーサルデザイン
化、授業ごとに指示の仕方ができる限り変わらないようにしていく必要
がある。③ありさん級を新設した。生徒が休憩できるような場を設定。
教科学習については、今年度もスタディサプリを活用。平和学習では
3年生が広島で被爆ピアノの合唱。2年生は、12月12日に有馬小学
校で被爆ピアノ講演会。8月に海老名市教育委員会主催の戦後80周年
平和イベントに参加。11月に登別市へ生徒男女各1名ずつ派遣。
- （3）現状説明（学習、生徒指導、行事について）
久保谷校長：学習に対しては、前向きに取り組んでいるが、定着に時間がかかる。
また、家庭でスマートフォンを使用している時間が長いことが教育相談ア
ンケートからも読み取れた。
指導では、自転車での上下校について、常に指導が必要である。
行事に関しては、各学年とも無事に終えることができた。
- （4）意見交換
学校：年3回の登校の見守りについて依頼。
三田委員・森下委員：青健連、門小の学校応援団に連絡してみる。
宮台委員：有馬小・中が統合される件について、地域の方の不安が学校に来るの
ではないか。対応について教育委員会にも確認をしておくといいと思う。
- （5）校内視察
- （6）その他
次回の学校運営協議会は、令和7年10月28日（火）10:00から開催予定。